



歯科衛生士と上手に付き合って健口に^{けん こう}

歯科衛生士ってご存知でしょうか。歯医者さんの助手さんと思われている方も多いのではないのでしょうか。確かに歯科診療の補助などしますが、他にも器具を使ってのクリーニングなど皆さんもやってもらった経験があるのではないのでしょうか。実は歯科衛生士の仕事はこれだけではありません。歯科衛生士は歯科の専門知識と経験の求められる国家資格です。



主な仕事を大きく分けると

① 歯科予防処置

人が歯を失う原因の90%が「むし歯」と「歯周病」でこれを予防することができれば、自分の歯を一生保つことができるのです。

予防する処置として、「フッ化物塗布」などの薬物塗布、歯垢(プラーク)や歯石など、口腔内の汚れを専門的に除去する「機械的歯面清掃」などの医療技術があります。歯科衛生士は、歯科予防処置の専門家です。

② 歯科診療補助

歯科診療は、歯科医師を中心とした「チーム医療」として行われています。その中で、歯科衛生士は歯科医師の診療を補助するとともに、歯科医師の指示を受けて歯科治療の一部を担当するなど、歯科医師との協働で患者さんの診療にあたります。



歯科衛生士
たに やま みず ほ
谷山 瑞穂さん

主任歯科衛生士
かた やま あき こ
片山 昭子さん

③ 歯科保健指導

むし歯や歯周病は生活習慣病です。そのため、治療よりも予防、さらに、本人自らが生活習慣を改善することが大切です。正しい生活習慣やセルフケアを実行するための専門的な支援(指導)が不可欠です。歯磨き指導を中心とした歯口清掃法の指導は、セルフケアを専門的に支援する大切な仕事です。また、最近では寝たきりや要介護者などに対する訪問口腔ケアや飲み込む力を強くする摂食・^{えんげ}嚥下機能訓練、幼児の食べ方や噛み方を通じた食育支援も新たな歯科保健指導の分野として注目されています。

歯科衛生士は、虫歯や歯周病予防だけでなく、口腔ケアの方法やお口の状態に合わせた歯ブラシなどの案内、子どもや高齢者のケアについての相談、入れ歯のケアの方法など、さまざまな疑問質問に答えてくれます。

歯科受診の際には、悩みや気になっていることを整理して歯科衛生士に伝えてみてください。

歯科衛生士は患者様の健康を守るパートナーとして働いていますので、気軽に相談してみましょう。

問：和知歯科診療所 TEL84-1154